

# 第61期 中間報告書

2021年1月1日から2021年6月30日まで



第 21 回 厨房設備機器展 (HCJ2021) 当社出展ブース



大和冷機工業株式会社

<http://www.drk.co.jp>

証券コード 6459

## 株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、2021年6月30日をもちまして、第61期事業年度の中間期（2021年1月1日から2021年6月30日まで）を終了致しましたので、この期間の事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年9月



代表取締役社長  
**尾崎 敦史**

## 事業の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響拡大により引き続き厳しい状況となりました。個人消費については、消費者マインドに改善の動きはみられるものの、依然足踏みが続いております。一方、企業収益や設備投資については持ち直しの動きがみられ、全体の経済基調としても、一部で弱さはあるものの、緩やかな持ち直しとなっております。

海外経済においては、多くの国々で新型コロナウイルス感染症の影響拡大が続いており、引き続き厳しい状況で推移しております。

当社、主要取引業種の外食産業においては、テイクアウト需要の取り込み等により一部業態では回復の兆しがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響は大きく、本格的な回復には至らず、引き続き厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社は衛生面の管理支援として、新型コロナウイルス対策で厚生労働省が推奨する有効塩素濃度500ppmに対応した電解次亜水生成装置や新型食器洗浄機、及び非接触対応の自動スライド扉冷蔵庫（オートくん）等の提案に注力いたしました。また、5月には業界初となる「両開き扉冷蔵庫」を発売し、作業効率化のサポートや、卓上対面ショーケース導入等によるテイクアウト需要の取り込みを提案推進し、店舗運営のサポートに取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高210億9百万円（前年同期比21.1%増）、営業利益31億7千1百万円（前年同期比61.9%増）、経常利益31億1千9百万円（前年同期比97.0%増）、四半期純利益21億2百万円（前年同期比123.6%増）となりました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスワクチンの接種が進み、経済状況の持ち直しの動きが続くことが期待されるものの、依然として予断を許さない厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような環境のもと、当社は、社業の安定成長を図るため、顧客のニーズを的確かつ迅速に捉えて新製品の開発と新規顧客の開拓に繋げ、常に安全・安心を提供できるサービス技術の一層の強化等、顧客の信頼に応える諸施策を積極的に推し進め、かつ、製造コストと経費の削減を図り、収益基盤の改善に努めてまいり所存であります。

なお、中間配当金につきましては、1株につき15円とさせていただきますので、ご報告申し上げます。

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
期 別	当第2四半期会計期間	前 期	期 別	当第2四半期会計期間	前 期
科 目	2021年6月30日現在	2020年12月31日現在	科 目	2021年6月30日現在	2020年12月31日現在
流 動 資 産	63,413	62,153	流 動 負 債	11,594	10,339
現金及び預金	55,257	52,467	支払手形及び買掛金	5,762	5,472
受取手形及び売掛金	4,526	5,155	未払法人税等	1,225	762
有価証券	100	1,491	引当金	392	370
商品及び製品	1,884	1,518	その他の流動負債	4,214	3,735
仕掛品	291	296	固 定 負 債	2,220	2,191
原材料及び貯蔵品	731	646	退職給付引当金	851	838
点検修理用部品	189	184	役員退職慰労引当金	1,359	1,343
その他の流動資産	434	394	その他の固定負債	9	9
貸倒引当金	△ 1	△ 1	負 債 合 計	13,814	12,531
固 定 資 産	19,610	18,222	<b>純 資 産 の 部</b>		
有形固定資産	10,514	9,182	株 主 資 本	69,132	67,797
無形固定資産	155	169	資 本 金	9,907	9,907
投資その他の資産	8,939	8,871	資 本 剰 余 金	9,867	9,867
投資有価証券	348	406	利 益 剰 余 金	49,808	48,472
その他の投資	8,735	8,609	自 己 株 式	△ 451	△ 450
貸倒引当金	△ 144	△ 145	評 価 ・ 換 算 差 額 等	77	47
資 産 合 計	83,023	80,376	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	77	47
			純 資 産 合 計	69,209	67,845
			負 債 ・ 純 資 産 合 計	83,023	80,376

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 (当第2四半期会計期間)  
 2. 有形固定資産の減価償却累計額 16,343百万円

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間	前 期
	2021年1月1日から 2021年6月30日まで	2020年1月1日から 2020年6月30日まで	2020年1月1日から 2020年12月31日まで
売上高	21,009	17,343	39,817
売上原価	8,626	7,008	16,873
売上総利益	12,382	10,335	22,944
販売費及び一般管理費	9,211	8,375	17,905
営業利益	3,171	1,959	5,039
営業外収益	117	88	211
受取利息及び配当金	18	31	61
受取補償金	48	32	91
その他の営業外収益	50	24	59
営業外費用	169	463	379
スクラップ処分費	144	156	342
有価証券評価損	-	286	-
その他の営業外費用	24	20	37
経常利益	3,119	1,583	4,871
特別利益	-	-	3
固定資産売却益	-	-	3
特別損失	0	135	176
固定資産除却損	0	0	0
投資有価証券評価損	-	134	175
税引前四半期 (当期)純利益	3,119	1,448	4,699
法人税、住民税及び事業税	1,089	587	1,516
法人税等調整額	△ 71	△ 78	48
法人税等合計	1,017	508	1,564
四半期(当期)純利益	2,102	940	3,134

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間
	2021年1月1日から 2021年6月30日まで	2020年1月1日から 2020年6月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	3,832	△ 13
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,275	△ 630
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 767	△ 772
現金及び現金同等物 の増減額	1,790	△ 1,415
現金及び現金同等物 の期首残高	52,267	50,427
現金及び現金同等物 の四半期末残高	54,057	49,011

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比べて1,790百万円増加の54,057百万円となりました。これは、営業活動によって得た資金を投資活動及び財務活動に充てたためであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動によって得た資金は、3,832百万円(前年同期に支出した資金は13百万円)となりました。この主な要因は、税引前四半期純利益3,119百万円、未払費用の増加1,101百万円が、法人税等の支払額647百万円などを上回ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動によって支出した資金は、1,275百万円(前年同期に支出した金額は630百万円)となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出1,767百万円、定期預金の預入による支出1,200百万円が、有価証券の売却及び償還による収入1,500百万円を上回ったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動によって支出した資金は、767百万円(前年同期に支出した資金は772百万円)となりました。この主な要因は、配当金の支払額766百万円であり

# 第21回厨房設備機器展に出展

2021年2月16日(火)～2月19日(金)

今年の出展テーマは「これからのフードサービスを“支える”」を掲げ、『感染症対策』、令和3年6月より完全義務化される『HACCP』、ニーズの高まっている『テイクアウト&デリバリー』といった3つのキーワードで、コロナ禍における飲食店の課題解決につながる製品とシステムのラインナップを揃えました。



今年の注目製品として、2021年4月販売開始となった両開き扉冷蔵庫・冷凍庫を展示。台下モデルも参考出品し、両開き扉による厨房内での使い勝手の良さをPRしました。

また当社独自モデルの自動スライド扉冷蔵庫が、更なる進化を遂げて登場！

非接触センサーを搭載し、冷蔵庫に触れることなく開閉を可能にしました。非接触時代の最新技術の冷蔵庫を、多くの来場者が体験され大変好評でした。(参考出品)



顔認証ロック解除



タッチレス

# モバックショウ 2021 に出展

2021年3月9日(火)～3月12日(金)

特注対面ショーケースを目玉に、両開き扉冷凍庫、非接触自動スライド扉冷蔵庫、電解次亜水生成装置、新調理システム機器を展示。今回新たな試みとして、ベーカリー向けのドウコンディショナーやデッキオープンも揃え、店舗・厨房のトータルソリューションを来場者に PR しました。



2021年8月販売開始となった新モデルの急速凍結庫を中心に、多数のメーカー様にご協力いただきベーカリー向け製品が充実。製パンの各工程で使用する複数の機器を総合的に提案。

また、ショーケースの背面に大型サイネージを2台搭載した非冷ショーケースを参考出品で展示。

映像がアイキャッチとなり、四季折々の写真、商品プロモーション、ブランドイメージとお客様に応じた様々なコンテンツにより、訴求効果が広がります。様々なタイプの特注ショーケースを展示し、来場者から大変ご好評いただきました。



洋菓子対面ショーケース



和菓子対面ショーケース

# 大阪新配送センター（仮称） 建設のための用地取得

当社は、近畿圏内の納期短縮や製品在庫の拡充と物流コストの削減を図り、より一層の顧客満足度向上を目指して、大阪新配送センター（仮称）を建設することといたしました。

新センターでは地震等の災害リスクを回避するためのBCP対策を考慮したシステムを構築すると共に、サービスパーツセンター、大阪トレーニングセンターやDRKコールセンターを併設することで業務の効率化を図ってまいります。

なお、大阪新配送センター（仮称）は2023年5月稼働の予定です。

名	称	大阪新配送センター（仮称）			
所	在	地	大阪府東大阪市		
用	途	物流倉庫			
地	積	5,227 m <sup>2</sup>			
稼	働	予	定	日	2023年5月予定



画像は完成予想図です。実際とは異なる場合があります。

# 2021 NEW MODEL

◀ 右にも左にも開く ▶

## 業界初！ 両開き扉冷蔵庫・冷凍庫



201CD-D-EX

1枚の扉が右にも左にも開く両開き扉冷蔵庫。  
ハンドルレスのスマートなデザインと厨房内の動線や使い勝手を考慮した仕様で厨房の悩みをスッキリ解決。



### 【動線がスムーズ】

『両開き扉』なら、右からでも左からでも冷蔵庫の開閉ができるので、厨房の動線がスムーズになります。



601CD-SA-EX

## 自動スライド扉冷蔵庫 / スライド扉冷凍・冷蔵庫

### 【マットスイッチ】

非接触で扉を自動開閉できるマットスイッチが新登場。



### 【エアフィルター前面取り出し】

エアフィルター前面取り出し構造により小柄な方でも取り外しが楽になり、サービス性が向上しました。



411BGTC-EC

401AUJ-EC

### 【木目新カラー登場！】

木目の色が従来のローズウッドからモノトーン調の黒木目に変更。  
スタイリッシュでスマートな印象になりました。



### 【LED照明標準装備】

商品を明るくきれいに魅せるLED照明。長寿命で省エネ性能が向上しました。



## 500ppm対応 電解次亜水生成装置



DEW-061BM-500

### 【塩素濃度 500ppm 以上の生成が可能！】

テーブル、手すり、ドアノブ等の除菌・清掃に活躍。  
安全かつ安心な環境を提供。  
高濃度の電解次亜水が感染症対策に威力を発揮します。



# 会社の概況

2021年6月30日現在

商号	大和冷機工業株式会社
英文名称	DAIWA INDUSTRIES LTD.
資本金	9,907,039,049円
発行可能株式総数	84,000,000株
発行済株式総数	51,717,215株（自己株式568,804株を含む）
中間期末株主総数	3,447名
大阪本社	大阪市天王寺区小橋町3番13号 大和冷機上本町DRKビル
東京本社	東京都台東区台東2丁目4番3号 大和冷機秋葉原DRKビル
佐伯工場	大分県佐伯市大字長良3325番地6
福岡工場	福岡県太宰府市大字北谷字岸田206番地6
関東大根工場	埼玉県加須市豊野台1丁目345番地5
従業員数	2,507名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷凍・冷蔵庫、ショーケース、製氷機、自販機及び冷熱応用製品の製造販売及びリース並びに点検修理</li> <li>・ 冷熱機器の設備の工事及び各種部品の製造販売並びに点検修理</li> <li>・ 厨房機器、装置、部品の製造販売及びリース並びに点検修理</li> <li>・ 店舗・厨房の企画、設計及び施工</li> </ul>

## 役員

2021年6月30日現在

取締役最高顧問	尾崎 茂
代表取締役社長	尾崎 敦史
専務取締役	杉野 宏明
取締役	小杉 芳純
取締役	齋藤 純夫
取締役	尾崎 雅和
取締役	平出 雅和
取締役	工藤 哲一郎
常勤監査役	大津 加治
監査役	日下 敏彦
監査役	楠裕 美
監査役	出納 美宏

- (注) 1. 取締役 小野芳明、齋藤純夫の両氏は、社外取締役であります。  
 2. 監査役 日下敏彦、楠裕美及び出納美宏の3氏は、社外監査役であります。

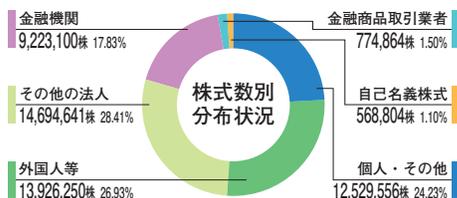
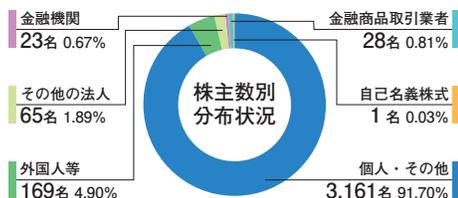
## 執行役員

2021年6月30日現在

社長執行役員	尾崎 敦史	史宏
専務執行役員	杉野 宏明	茂郎
執行役員	尾崎 雅和	明一
執行役員	平出 雅和	道二
執行役員	工藤 哲一郎	
執行役員	大久保 祥忠	
執行役員	江崎 誠	
執行役員	乾 祥	
執行役員	亀井 誠	

# 株式分布状況

2021年6月30日現在



## 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	特別口座の口座管理機関連絡先 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
公告の方法	電子公告により行う (公告掲載URL <a href="http://www.drk.co.jp/">http://www.drk.co.jp/</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

# 信頼で結ばれたワイドなサービスネットワーク

「より迅速に、よりの確に」をモットーに、お客様が安心してお使いいただけるようトータルサポートでフォロー致します。

